

JA全農福島 肥料農薬部 技術情報だより ～農薬情報編～Vol.4

「高密度播種」に 対応した登録拡大

2021年1月、水稻育苗箱処理剤の適用表の記載に関する見直しが行われ、高密度播種に対応した適用拡大が可能となりました。その後、10月より一部商品でこの適用拡大がされ、高密度播種に対応するようになりました。

＜適用拡大内容 例＞

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	〇〇〇を含む農薬の総使用回数
流水直播米箱	イネスズウムシ、イネネクロイモシ	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	4回以内(は種時までの処理は1回以内、本田での散布、無人航空機散布は合計3回以内)
箱(箱育苗)	ウナカ類、マダコヨコバイ、イネスズウムシ、イネネクロイモシ、ニカメイチュウ、アオビヨコバガ、イネハモグリバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	移植3日前～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	4回以内(移植時までの処理は1回以内、本田での散布、無人航空機散布は合計3回以内)
	イネクロカメムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g	移植当日			

高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)



左100g/箱処理 右50g/箱処理
薬剤投下量の違い
(写真提供：クミアイ化学工業株)
※見やすいよう土壌上に処理

使用上の注意事項

育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

＜注意事項＞

- ・10a当りの投下薬量が **1kg**を超えてはいけない
- ・1箱当りの投下薬量が **100g**を超えてはいけない
- ・高密度播種は1箱当たり乾粒 **200～300g程度**とする

高密度播種に対応した登録拡大がされましたが、まだまだ登録上の課題が残っています。高密度播種に対して、自由に水稻育苗箱処理剤が使えるようになったわけではありませんので注意が必要です。

**登録拡大に伴う
注意事項**

水稻育苗箱処理剤(一部商品)が

「高密度播種」に対応!

お近くのJAまで!

デジタルメガフレア 箱粒剤	デジタルミネクト 箱粒剤	ルーチンパンチ 箱粒剤	ツインターホ 箱粒剤08
協友アグリ(株)		クミアイ化学工業(株)	

高密度播種に対応した登録拡大が続々行われてきています。JAお取り扱いは次の通りとなります。

おすすめ箱処理剤

JA全農福島 肥料農薬部 水稲育苗箱処理剤の「高密度播種」対応

(一部商品)

水稲育苗箱処理剤の高密度播種時における使用方法

<適用表の記載>

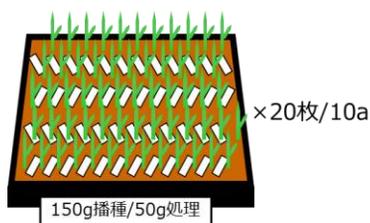
使用上の注意事項

育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

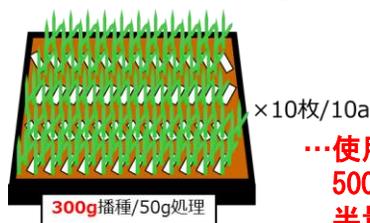
○使用可能 例

例① 通常使用

今まで



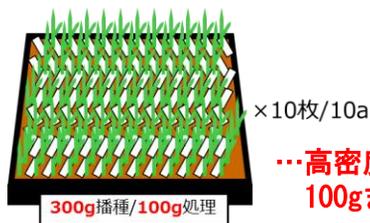
例② 高密度・50g処理



…使用可能ですが、500g/10a(基準の半量)しか施用されていません

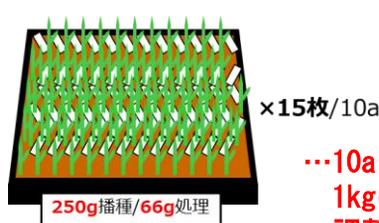
例③ 高密度・100g処理・10枚/10a移植

登録拡大後



…高密度時、1箱当たり100gまで施用が可能

例④ 高密度・66g処理・15枚/10a移植

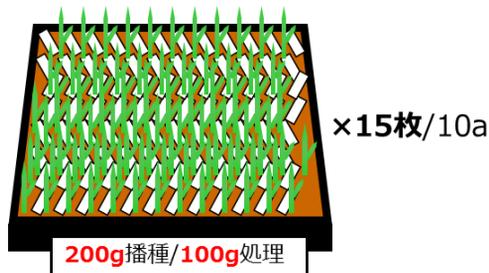


…10a当りの投下量が1kgになるように調整しても可能

使用可

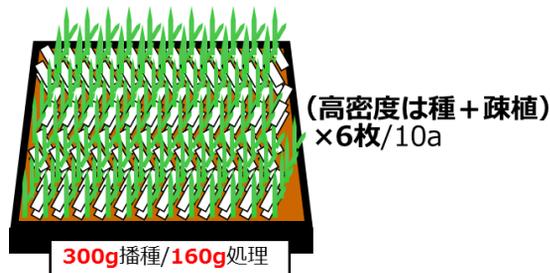
×使用不可 例

例① 高密度・100g処理・15枚/10a移植



…10a当りの投下量が1kgを超えるのでNG

例② 高密度・160g処理・6枚/10a移植



…1箱当りの投下量が100gを超えるのでNG

使用不可

(資料提供：協友アグリ株)

その他、密苗技術が進み、超高密度360g播種・6枚/10a移植も普及してきていますが、農薬取締法上、育苗箱1枚当りの水稲育苗箱処理剤は100gまでしか処理できません。

(6枚/10a移植では最大600g/10aの薬剤量しか処理できません。)

農薬についてのお問い合わせはお近くのJAまで!